

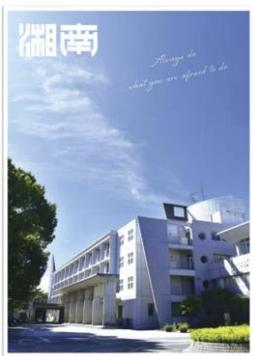
## 「研究発表Ⅱ」

学校名 湘南高等学校 PTA

研究テーマ 「時を愉しむ PTA～学ぶ・つなぐ・響きあう～」

### 1. はじめに

湘南高校は 1921 年設立、今年で 103 周年を迎えます。



小田急江ノ島線 藤沢本町駅から徒歩 8 分ほどに位置し、創立当時から高いレベルでの文武両道を理念としてきました。

生徒たちは自主・自立を重んじる自由で伸びやかな校風の下「最も困難な道に挑戦せよ」を合言葉として、勉強のみならず行事や部活動にも全力で取り組んでいます。部活動加入率は兼部する生徒も多く 10 割を超えており、非常に活動が盛んな学校です。

### 2. 体育祭を題材として “学ぶ”



湘南高校の校風を象徴しているのが体育祭です。生徒たちにとって高校生活最大のイベントと言っても過言ではありません。

なかでも、3 学年縦割りの 9 チームで挑む、仮装演技は体育祭の目玉であり日本の体育祭を謳っています。テーマに沿った

10 分間の演技を生徒自身が構成から、衣装、大道具、小道具、全てを手作りし、一年間をかけて作り上げます。

この体育祭は 2 年生を中心に体育祭実行委員会が組織され、準備のためのルール作りから観客の誘導、警備まですべて生徒の手で行います。先生方は表に出ず、生徒たちに任せて背後からサポートするというスタンスです。大人の手を借りず、このように自主的に活動をする生徒たちに対しては PTA も直接生徒への支援をすることはありません。



### 3. 一番のイベントを形に残して “つなぐ”

そんな大事な体育祭も、2020 年のコロナには大きな影響を受けました。思い描いてきた様子とは全く違い、観客は 3 年生の保護者のみでの実施となり、チーム毎に校庭に順番で登場する交代での仮装演技のみで、仲間の応援もありませんでした。

体育祭にかける思いは、それを 1 年間見守ってきた保護者にとっても同じです。晴れの舞台を実際に観ることができない保護者の無念も計りしれません。

そんな中、保護者の声を受けて、この年

に始めたのが、PTA による体育祭記念 DVD・ブルーレイの作成と販売です。

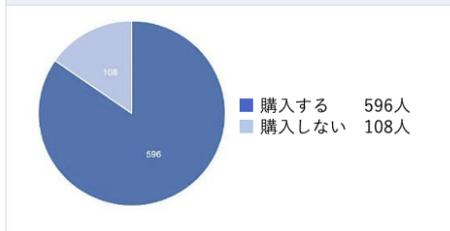


企画を PTA が行い、収録から編集、販売までを専門の映像制作業者さんをお願いをしました。

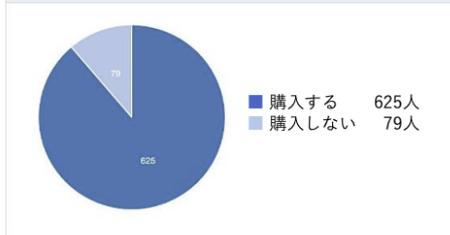
作成にあたっては、最初に保護者へ購入意向のアンケート調査を PTA マ

チコミを通じて行い、販売収支が成立するかどうかの判断を行います。販売 2 年目以降は、保護者の体育祭観覧が可能になるかが不明でしたので、アンケートでは「体育祭の観覧が可能な場合 DVD を購入しますか?」「観覧できない場合、購入しますか?」の 2 点のみを伺い、できるだけ多くの方に回答をいただけるようにしました。

①観覧が可能な場合、購入を希望するかどうか教えてください



②観覧ができない場合、購入を希望するかどうか教えてください



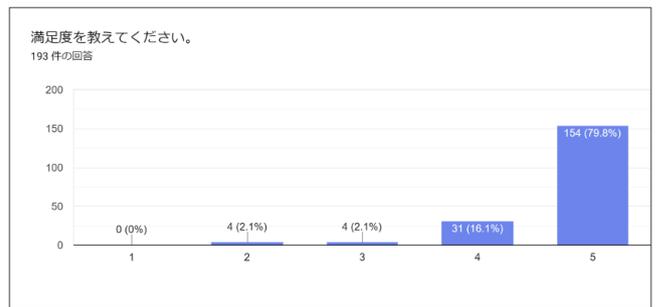
く購入したいという保護者の意向が読み取れます。コロナ禍で始まった DVD 作成と販売ですが、その後も保護者の体育祭 DVD への期待が非常に大きいことを実感しています。

PTA として DVD の作成においては 2 つのポリシーを設けています。

第一にできる限り多くの生徒たちにスポットを当てること。仮装も演舞のない裏方のスナップを入れるなどの工夫をしています。

第二には、この DVD を観て、悲しい思いをする生徒を作らないということ。生徒から映りたくないなど申し出があれば先生が丁寧に面談をして意向を伺い、他にもチアリーダーのダンスの選別を行うなど、業者さんとも念入りな打ち合わせを行っています。PTA も編集段階で本部役員が慎重に内容確認を実施しています。

体育祭DVD/Blu-ray満足度アンケート



その成果を測る指標として昨年度実施した、満足度アンケートの結果では、非常に満足と満足を合わせると 95.8%になりました。

さらに今回の研究発表に向けて業者さんにもインタビューを行い考察しました。

学校行事の制作は何が難しいのか。他にもこういった制作需要は



あるのか。何か気をつけていることはあるか。といった質問

項目を中心にお聞きしました。

残念なことに発注は、子ども人口の減少や学校の統廃合などで引き合い自体が減ってしまっており、さらにコロナ禍でイベントそのものが減ってしまったことも拍車をかけているそうです。

また、最大のライバルはスマホで、最近観覧者がお子さんの出番だけをスマホで

高画質の動画を撮影し、それで事足りてしまうため、制作にはそれなりの価値が見出せないとお金を出してまでの購買行動につながらないとのことでした。

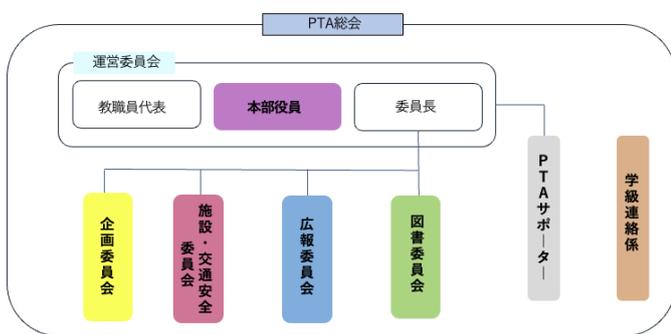
これまでの調査やデータを参照しながら、魅力のある価値のあるコンテンツとは何かをあらためて考えてみます。

我々の行なっているこの活動は、生徒たちの活動の成果や思い出を形に残すことです。開会式から仮装・競技・閉会式まで体育祭全てをカバーする完全版とし、画像や音声の充実はもちろんのこと、複数のアングルからの撮影、プロの手による無駄のない編集、発注者の意向や配慮の反映など、これら全てを達成することで、各ご家庭に納得・満足をいただける価値につながっていると考察いたしました。

#### 4. 各委員会活動で ”響きあう”

本校 PTA は、企画委員会、施設・交通安全委員会、広報委員会、図書委員会の4つの委員会と本部で構成されています。

PTA組織図



先ほどの体育祭の運営でも紹介した様に、生徒たちが学校行事等を自主的に運営するので、PTA の主な活動目標としては「保護者と学校」あるいは「保護者同士」のコミュニケーションを向上させること、さらに保護者自身の自己啓発をあげています。

本部は、学校側との連携と、各委員会活動の統括・調整・連絡などを担当しています。文化祭では「PTA の部屋」を企画し、各委員会の活動紹介、先ほど紹介しました体育祭 DVD の上映、に加えて募金販売を行っています。

募金販売のキーホルダーは保護者や生徒、卒業生、先生方さらには受験生にも毎年好評で、集められた募金は「神奈川県まなびや基金」を通じて、湘南高校の教育環境整備に充当させていただいています。



また、文化祭では保護者から PTA サポーターを募集し、会場の装飾や当日の募金販売受付のお手伝いをお願いしています。

さらにクリアファイルも PTA で作成しており、例年、卒業式の前に生徒全員、教職員、3年生保護者に配付されます。新入生用の書類セットにも入っています。

企画委員会は、保護者向けの講演会、委員向けの歓送迎会の企画を行います。



歓送迎会では卒業委員さんからの一言や、新入委員の紹介があります。

講演会は今年度は 100 回生という区切りの代でしたので、教育に関わる著名な方をお呼びしての講演会を意識して企画し、尾木直樹先生をお招きし大盛況に終わりました。



施設・交通安全委員会は、生徒への交通安全の啓発、保護者向けの校内施設見学会を行っています。

「施設・交通安全ニュース」の発行の他、

新入生へのセーフティカードを作成し配付しています。

また校内施設見学会はタイトルのとおり、校内の様々なスポットを先生方のご案内で巡っていく企画です。毎年参加抽選になる



ほど人気で、先生方のご案内も素晴らしいと大好評です。普段は入ることができない屋上へも特別に行くことができます。

広報委員会は、広報紙を年に4回発行しています。年間4回は多いと感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、保護者の知りたい情報をタイムリーに発信してくれています。



5月に年度最初の教職員紹介号、続いて文化祭特集号、体育祭特集号、卒業記念号という内容となっています。写真も多く特集記事なども充実しています。

広報委員会では撮影だけではなく、紙面作成・編集もあり、どうしても作業の回数が多くなってしまいます。他の委員会と比べると作業時間や日数が多くなっているのが現在の課題となっています。

図書委員会は、保護者向けの歴史文学散策、「PTA 図書委員会だより」の発行などを行っています。

歴史文学散策は、近隣の様々な場所に保護者同士で出掛け親睦を図ると共に学びを深める時間となっています。今年は100名の保護者の方と劇団四季の観劇に行きました。毎年抽選になるほど好評の歴史文学散策ですが、委員が1年以上前から検討を重ね、作業が多岐にわたっています。今後はより多くの保護者に参加していただけるよう安定した企画の提供と作業効率の向上を見直す検討も課題となっています。

年一回発行する「PTA 図書委員会だより」では、テーマに沿って先生方やPTA会長から募った推薦図書を紹介し、学校図書館に展示期間を設け貸し出しをしています。保護者だけではなく生徒からも良い反響を得ています。



最後に委員会ではありませんが、学級連絡係という係もあり、こちらは各クラスから数名手を挙げてくださった方をお願いし、主に学級親睦会の企画をしていただいています。



連絡係同士またクラスの保護者同士のコミュニケーション向上に大きな役割を果たしています。

## 5. 活発なPTAを”愉しみながら”継続する

コロナ禍を経て全体的にPTA活動は縮小されていく傾向もある中で、湘南高校PTAは、コロナ後でもこのように活発に活動を続けています。

もちろん委員の負担もゼロではないのが正直なところではありますが、委員の皆さんの声をお聞きすると、

- ・同学年だけでなく他学年との保護者のつながりができる。先輩保護者からの情報が貴重でありがたい
- ・学校や先生方、生徒たちなどにまつわる興味深い話が聞けて、学校の様子が分かる。子どもとの会話のネタが増える
- ・学校の教育方針や生徒に接するスタンスがよく理解できる

このような「やってよかった」という声だけでなく、PTA のイベント参加などを通じて「やればよかった」という声も多数いただいています。

幸いにも湘南 PTA は総勢 55 名の保護者委員に参画いただけている恵まれた環境です。

その一方、働く保護者が増え、各自日程の調整等が難しい中、委員の作業負担軽減を意識し、その中でいかに生徒や先生方、保護者により良い活動を伝えることができるかを模索しています。

変化を受け入れ、時代に沿った活動ができるよう、委員会や学年を超えて意見を出し合っって協力し、学校とも連携しながら柔軟に活動を継続していけたらと考えております。



(湘南高校 PTA キャッチフレーズ)

**時を愉しむ PTA ～学ぶ・つなぐ・響きあう～**

(PTA 活動指針)

1. 生徒の健やかな成長および学校の教育支援
2. 学校と会員相互の緊密な連携
3. 地域交流および自己研鑽の推進